

会 議 記 録				
会議の名称	決算特別委員会 (全体会)			会議場所 全員協議会室 担当職員 鈴木 智
日時	平成28年9月20日(火曜日)		開 議 午前 10 時 00 分 閉 議 午前 10 時 22 分	
出席委員	福井委員長、石野副委員長(総務文教分科会委員長)、馬場環境厚生分科会委員長、小島産業建設分科会委員長ほか委員18名 (西口議長、小松議員(委員外議員))			
執行機関出席者	桂川市長、石野副市長、田中教育長、玉井病院事業管理者、藤村市長公室長、木村企画管理部長、大西総務部長、玉記会計管理室長(会計管理者)			
事務局出席者	門事務局長、山内次長、船越副課長、鈴木議事調査係長、三宅主任、池永主任			
傍聴	可	市民0名	報道関係者0名	議員0名

会 議 の 概 要

10:00

1 開 議

2 委員長あいさつ

<福井委員長>

事務執行の課題点等を検討し、将来の財政運営にこれを反映させることを目的としている。この決算審査の意義を確認しつつ、二元代表制を担う議会としてよりよい決算審査を実施できるよう、慎重、円滑な審査に協力願う。

3 委員会日程

〔事務局長 説明〕

〔議事調査係長 説明〕

4 決算審査

10:04

〔市長等 入室〕

<市長>

平成27年度当初予算は本市の目指す都市像「水・緑・文化が織りなす 笑顔と共生のまち かめおか～セーフコミュニティの推進とにぎわいのまちづくり～」の実現に向け、第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～を着実に前進させるべく編成された。私が市長に就任した後も、厳しい経済情勢が続いているが、財源確保に取り組むとともに、限られた財源を最大限に効果的・効率的に活用することを基本に予算執行に努めてきた。その結果、概ね順調に推移し、一般会計の実質収支は市制施行以来の黒字決算を継続できた。各特

別会計、企業会計のうち上水道事業会計、下水道事業会計については、純利益を計上した。病院事業会計については、経営体制の見直し、医師の確保、医療の充実を図っているが、純損失を計上した。決算は将来の財政計画や各種まちづくり計画の推進における基礎的データともなるもので、分析・評価を怠ることなく有効に活用していく。

〔会計管理者 概要説明〕

10 : 18

5 その他

〔総務部長 台風16号接近に関する情報を報告〕

散会 10 : 22